

**製品名: SFRS14 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab17798**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:300,ELISA 1:2000-1:20000
分子量	120kDa

**抗原情報**

遺伝子名	SUGP2
別名	SUGP2; KIAA0365; SFRS14; SURP and G-patch domain-containing protein 2; Arginine/serine-rich-splicing factor 14; Splicing factor; arginine/serine-rich 14
遺伝子 ID	10147.0
SwissProt ID	Q8IX01
免疫原	SFRS14 由来の合成ペプチド。アミノ酸範囲: 260-340

**背景**

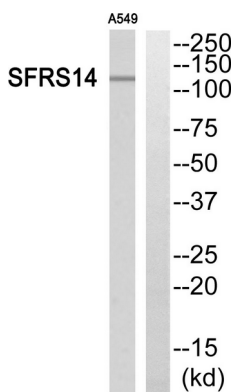
この遺伝子は、アルギニン/セリンに富むスプライシング因子ファミリーのメンバーをコードしています。コードされているタンパ

ク質は mRNA のプロセッシングにおいて機能します。選択的スプライシングを受けた転写産物バリエーションが報告されています。  
[RefSeq 提供、2009 年 2 月],機能: mRNA スプライシングにおいて役割を果たす可能性があります。、転写産物: DNA 損傷時にリン酸化されます。おそらく ATM または ATR によるものです。、類似性: G パッチドメインを 1 つ含みます。、類似性: SURP モチーフリピートを 2 つ含みます。、組織特異性: 成体精巣、胎児脳、腎臓で検出されます。、

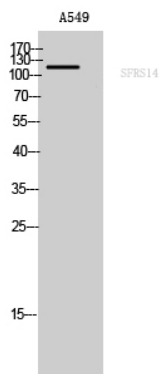
## 研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達、DNA/RNA、RNA プロセッシング、スプライシング

## 画像データ



SFRS14 抗体のウェスタンブロット解析。右レーンが SFRS14 ペプチドでブロッキングされている。



SFRS14 ポリクローナル抗体を使用した A549 細胞のウェスタン ブロット分析。